

「人生100年時代」に求められるスキル

人生100年

パフォーマンス

社内スキル

職場によって異なる

専門スキル

人材としての付加価値の源泉

絶えず新たなスキルの獲得や アップデートが必要

業界等の特性に 応じた能力

【アプリ】

専門スキル

社会人としての基礎スキル

初期に身につけておく必要

社会人として の基盤能力

(0S)

キャリア意識、マインド

全ての基盤

絶えず持ち続けることが必要

年齡

人生100年時代の働き手は、

社会人基礎力

【アプリ】と【OS】を常に "アップデート" し続けていくことが求められる。

インターンシップは、OSをアップデートする機会のひとつ。

鹿児島大学 キャリア形成支援センター

「人生100年時代の社会人基礎力」とは

人生I00年 時代の **社会人** 基礎力 「人生100年時代の社会人基礎力」は、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、 ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力と定義され、社会人基礎力の3つの能力/12 の能力要素を内容としつつ、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション(振り返り)しながら、 目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置付けられる。

どう活躍するか 【目的】

自己実現や社会貢献に向けて行動する

3つの視点

リフレクション(振り返り)

どのように学ぶか 【統合】

多様な体験・経験、能力、 キャリアを組み合わせ、 統合する

何を学ぶか【学び】

学び続けることを学ぶ

前に踏み出す力

主体性、働きかけ力、 実行力

3つの能力 12の能力要素

チームで働く力

発信力、傾聴力、 柔軟性、情況把握力、 規律性、 ストレスコントロール力

考え抜く力

課題発見力、 計画力、 想像力

インターンシップとは

自己理解と職業理解を促進させる1つの「きっかけ」

自分理解を深める

- ●自分はどういう行動ができたか
- ●自分の知識や能力は、実際の仕事の現場で求められる知識や能力に照らし合わせてどうだったか
- ●自分はその仕事の現場に接して、どう考え・感じたか、何に関心をもったか

仕事・業界の理解を深める

- ●自分が思い描いていた仕事・業界の現実が見えてくる
- ●自分が知らなかった仕事・業界が見えてくる

仕事(勤労)観を培う

- ●社会人として求められる態度・行動を体感する
- ●職場の個々人が果たしている「役割」、その部門がその会社の中で果たしている「役割」、 その会社が業界の中で、あるいは顧客に対して、果たしている「役割」が見えてくる

インターンシップのメリット

・実際の現場に触れることで、

自らの学問・研究の一層の理解に役立つ

・将来の職業選択に備えて、

自らの適性・能力について実践的に考える機会となる

・将来の就職活動において

志望業種・職種のスムーズな決定、さらには 就職後の職業への適応力を高めることにも繋がる

目的意識を持って参加すれば次のような効果が期待できる

社会人としての基盤能力

●自分の能力、知識、興味・関心などに関して、自己理解が深まる

- [OS]
- ●業界の特性・仕事の中身・仕事の進め方・組織の実際などに関する理解が深まる
- ●社会人として意識や考え方、行動のあり方がわかり、勤労観を培える

エンプロイアビリティチェックシート 総合版

(Employability Check Sheet)

(引用:社会人基礎力、厚生労働省「エンプロイアビリティの判断基準に関する調査研究報告書」2001)

このワークシートは、いわゆる正規雇用で働くことに対して今一つ自信が持てない方や、自己 PR などに自信がない方の経験を振り返り、若者就職基礎能力(厚生労働省 2004) や社会人基礎力(経済産業省 2006)で示される、企業で雇用され活躍するために必要とされる能力を洗い出し、訴求力のある自己 PR 材料を洗い出すためのシートです。

若者就職基礎能力や社会人基礎力で示された能力等は以下のとおりです。

自己チェックしてみましょう

	職業人意識	
就	P 1:責任感	社会の一員として役割の自覚を持っている
職基礎能	P 2:向上心・探求心	働くことへの関心や意欲を持ちながら 進んで課題を見つけ、レベル UPを目指すことができる
为	P 3:職業意識・勤労観	職業や勤労に対する広範な見方・考え方を持ち、 意欲や態度等で示すことができる
	前に踏み出す力 (アクション) -	―― 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力
	A 1:主体性	物事に進んで取り組む力
	A 2: 働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力
	A3:実行力	目標を設定し確実に行動する力
	考え抜く力(シンキング)	── 疑問を持ち、考え抜く力
社	Th 1 : 課題発見力	現状を分析し目的や課題を明らかにする力
会	Th 2:計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
人基礎	Th 3:創造力	新しい価値を生み出す力
礎力	チームで働く力 (チームワーク)	── 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力
רע	Te 1 :発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力
	Te 2:傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力
	Te 3 :柔軟性	意見の違いや立場の違いを理解する力
	Te 4:状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
	Te 5:規律性	社会のルールや人との約束を守る力
	Te6:ストレスコントロールカ	ストレスの発症源に対応する力

エンプロイアビリティチェックワークシート

P) 職業人意識

P1: 責任感(社会の一員として役割の自覚を持っている)

設問	回答
①社会の仕組みの多くは働く人の納税で成り立っていることを理解している	YES • NO
②ルールや法律、約束を一人ひとりが守ることが責任であることを理解し行動している	YES • NO
③無断で休んだり、遅刻すると周囲に大きな迷惑をかけることを理解し行動している	YES • NO
④組織は一人ひとりの従業員の行動によって社会から評価されることを理解し行動している	YES • NO
⑤組織に対するクレームや問題は従業員全員の責任であることを理解し行動している	YES • NO

P2:向上心・探求心(働くことへの関心や意欲を持ちながら進んで課題を見つけ、レベルUPを目指すことができる)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①分からないことは直ぐに人に聞く前に自分でまず答えを考える	YES • NO	
②自己成長のために定期的に取り組んでいることがある	YES • NO	
③常に社会や経済の動きに関心を持つように心がけている	YES • NO	
④社会問題等に対して自分なりの考えを持ち行動している	YES • NO	
⑤今後の仕事に必要な職業能力を分析し、向上させている	YES • NO	

1.	. 上表でYESと回答したものについて、次の質問に答えてください。(複数ある場合は特にあてはまるもの。)
	いつ頃?
	どんな場面?
-	宇行した姓甲得られたさのけつ(成長・超融)

P3:職業意識・勤労観(職業や勤労に対する広範な見方・考え方を持ち、意欲や態度等で示すことができる)

設問	回答
(1) あなたにとって、働き続けることで 得られると思う「よい事柄」を10個以上 答えてみましょう	
(2) あなたの理想の働き方に近い物はどれ	① 給料は少なくても嫌なことは避け、ラクなことだけをする働き方② 好きなことをしつつも、困難に挑戦する働き方③ 好きとか興味はなくても、ひたすら給料や条件が良い仕事④ 一つの組織に属さずいろいろな仕事を組み合わせる⑤ 派遣やフリーターなど短期間の仕事でいろいろな経験をする
(3) (2) で選択した働き方を選択した場合、備えておくべき心構えとしてどんなことを考えますか?	

エンプロイアビリティチェックワークシート

A)前に踏み出す力(アクション) A1:主体性(物事に進んで取り組む力)

THE MEST CONTROL				
設問	回答	特にあてはまるものに○		
①自分の知らない事柄に出くわしたら自ら尋ねるか調べる	YES • NO			
②皆が嫌がる作業でも必要ならば率先してやる	YES • NO			
③自分に課せられた役割・作業はベストを尽くして取り組む	YES • NO			
④未経験のことは成長のチャンスだと考えて挑戦する	YES • NO			
⑤同席した行事の準備・片付けは誰かに頼まれなくても手伝う	YES • NO			

⑤同席した行事の準備・片付けは誰かに頼まれなくても手伝う	YES • NO	
Q. 上表でYESと回答したものについて、次の質問に答えてくたいつ頃?	ごさい。(複数ある	る場合は特にあてはまるもの。)
どんな場面?		
実行した結果得られたものは?(成長・報酬)		
A2:働きかけ力(他人に働きかけ巻き込む力)		
設問	回答	特にあてはまるものに(

設問	回答	特にあてはまるものに○
①職場などで初対面の人がいたら自分から話しかける	YES • NO	
②自分の考えた方法が上手く行かない時、周囲に教えを乞える	YES • NO	
③一人でやりきれない課題の場合、他人に協力を依頼できる	YES • NO	
④目標達成(成功)のために周囲の人の協力を得たことがある	YES • NO	
⑤仲間との旅行やイベント企画を立てて実現させたことがある	YES • NO	

Q. 上表でYESと回答したものについて、次の質問に答え いつ頃?	こてください。(複数ある	- 5場合は特にあてはまるもの。)	
どんな場面?			-
どんな内容?			0
実行した結果得られたものは?(成長・報酬)			5

A3:実行力(目標を設定し確実に行動する力)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①作業をする際には目標時間を設定して達成を目指す	YES • NO	
②翌日どのような仕事をするか計画を立てて前日を終える	YES • NO	
③何か目標を立てる際には、必ず何か数字を入れて考えている	YES • NO	
④未経験の仕事・作業は最終ゴールを理解して予定を逆算する	YES • NO	
⑤最初に建てた予定が狂ったら軌道修正してでもやり遂げる	YES • NO	

② 取初に建てたア正か狂つたら 乳担修正してでもやり逐げる	JE2 • IVO	
Q. 上表でYESと回答したものについて、次の質問に答えてくたいつ頃?	さい。(複数ある	- 5場合は特にあてはまるもの。)
どんな場面?		
どんな内容?		
実行した結果得られたものは?(成長・報酬)		

Th) 考え	え抜く力	(シンキング)	疑問を持ち、	考え抜く力
--------	------	---------	--------	-------

Th 1	:課題発見力	(現状を分析し	(目的や課題を明らかにする力)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①不満を感じる時には、その原因を探り考える	YES • NO	
②日々の中で同じ作業を行う際には少しでも改善点を考える	YES • NO	
③仕事や作業が自分の考えた工夫で効率 UP したことがある	YES • NO	
④機械にトラブルがあった場合、原因を考えてから対応する	YES • NO	
⑤上手く行かないことの原因を見つけて改善したことがある	YES • NO	

上表でYESと回答したものについて、次の質問に答えてください。(複数ある場合は特にあてはまるもの。) いつ頃?
どんな場面?
どんな内容?
中に1 た対田復じわれたのは2 (武臣・和聖)

Th 2:計画力(課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①イベント等を企画・計画して無事に開催させたことがある	YES • NO	
②何かを計画する際、常に if を考えるようにしている	YES • NO	
③何かを行う際の手順やアイデアは複数考えるようにしている	YES • NO	
④何かを行う際、複数の考えの中からベストを考えて行う	YES • NO	
⑤計画を立てる際、物事の優先順位を考えている	YES • NO	

Q. 上	表でYESと回答したものについて、次の質問に答えてください。(複数ある場合は特にあてはまるもの。)	
C	つ頃?	
ع		
ع		
実		

Th 3: 創造力(新しい価値を生み出す力)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①クリティカルシンキング※を意識心がけている	YES • NO	
②日常の中で、ちょっとした新発明・発見をしたことがある	YES • NO	
③自分の「あったらいいな思うもの」が商品化されたことがある	YES • NO	
④他人からユニークと言われたことがある	YES • NO	
③理屈でムダと思いつつ、やってみたら心が動いた経験がある	YES • NO	

⑤理屈でムダと思いつつ、やってみたら心が動いた経験がある YES・NO	
Q. 上表でYESと回答したものについて、次の質問に答えてください。(複数ある場合は特にあてはまるもの。) いつ頃? どんな場面? どんな内容?	
実行した結果得られたものは?(成長・報酬)	

Te) チームで働く力(チームワーク) 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力

Te 1	: 発信力	(自分の意見をわかり	やすく伝える力)
------	-------	------------	----------

設問	回答	特にあてはまるものに○
①発言の際、要点や話の順番を整理して簡潔に発言している	YES • NO	
②相手の理解度を確かめつつ話をしている	YES • NO	
③相手の立場や人権などに配慮して発言する	YES • NO	
④意見が対立しないような言い方を考えて発言している	YES • NO	
⑤大勢の中でも言うべき意見は言うことができる	YES • NO	

Q. 上表でYE	Sと回答し	たものについ	て、次の質	問に答えて	ください。	(複数ある場	合は特にあ	てはまる	もの。)	
いつ頃?										
どんな場	面?									
ドトた中	宓 2									

実行した結果得られたものは?(成長・報酬)

Te 2: 傾聴力(相手の意見を丁寧に聴く力)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①話を聞く際、相手の気持ちや考えを汲み取る努力をしている	YES • NO	
②話を聞く際、ノンバーバールスキル※を十分に使っている	YES • NO	
③あまり興味のない話でも、適当に質問をしたりできる	YES • NO	
④対立した意見でも直ぐに反論したりはしない	YES • NO	
⑤話を聞く際、その人の背景や立場も踏まえて聞く	YES • NO	

Q. 上表で YESと回答したものについて、次の質問に答えてください。(複数ある場合は特にあてはまるもの。)
いつ頃?
どんな場面?
どんな内容?
実行した結果得られたものは?(成長・報酬)

*/ンパーパルスキル:アイコンタクト、頷き、相づち等、言葉以外のコミュニケーションスキル。

Te 3:柔軟性(意見の違いや立場の違いを理解する力)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①意見の異なる人とは、どんな背景の差があるのかを考える	YES • NO	
②嫌いな人の意見でも良い点は認めて取り入れる	YES • NO	
③立場の異なる人ならばどんな意見を出すか仮説を立てる	YES • NO	
④謙虚さを持ち他者の良い点は取り入れるようにしている	YES • NO	
⑤一度決めたことでも状況により臨機応変さを大切にしている	YES • NO	

。)

Te4:状況把握力(自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①自分の置かれた立場や状況を常にわきまえている行動する	YES • NO	
②自分の立場から求められる役割を意識して行動している	YES • NO	
③相手との関係性を理解して適切な言葉遣いや行動をする	YES • NO	
④周囲の人の立場や役割を意識して行動している	YES • NO	
⑤トラブルがあった際、冷静に情報収集し適切に判断できる	YES • NO	

Q. 上表でYESと回答したものについて、次の質問に答	答えてください。(複数ある場合は特にあてはまるもの。)
いつ頃?	
どんな場面?	
どんな内容?	
実行した結果得られたものは?(成長・報酬)	

Te 5:規律性(社会のルールや人との約束を守る力)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①社会ルールの第一歩として元気な挨拶を実行している	YES • NO	
②時間は1分でも遅刻だと理解し5分前行動を心がけている	YES • NO	
③時間や締め切りに間に合わない場合、事前に連絡している	YES • NO	
④約束した予定は必ず守る	YES • NO	
⑤組織の指揮命令系統を理解して行動している	YES • NO	

Q. 上表でYESと回答したものについて、次の質問に答えてください。(複数ある場合は特にあてはまるもの。)
いつ頃?
どんな場面?
どんな内容?
実行した結果得られたものは?(成長・報酬)

Te 6:ストレス・コントロール力(ストレスの発生源に対応する力)

設問	回答	特にあてはまるものに○
①自分にとってストレスを感じる状況や環境を理解している	YES • NO	
②自分なりのストレス・コーピング※方法を持っている	YES • NO	
③成長のために適度なストレスは受ける仕事に挑戦する	YES • NO	
④どうでもいいことは適当にやり過ごす	YES • NO	
⑤ストレスの発生源を改善・解決したことがある	YES • NO	

シストレスの発生源を改善・解決したことがある	YES • NO	
 上表でYESと回答したものについて、次の質問に答えてくたいつ頃? 	ごさい。(複数ある	る場合は特にあてはまるもの。)
どんな場面? どんな内容?		
実行した結果得られたものは?(成長・報酬)		
※ストレス・コービング:ストレスを感じる状況や問題に対して何らかの対策を	して、ストレスを通	動切にコントロールすること。

厚生労働省 平成29年度労働者等のキャリア形成における課題に応じたキャリアコンサルティング技法の開発に関する調査・研究事業

取り扱いの種類

大学経由

覚書の締結、申込み~書類提出、 受入れ先との連絡は、基本的に インターンシップ窓口や各学部で 行います。

公募型

申込みや連絡調整などは、 学生個人の自己責任で行う ことがほとんどです。

主にインターンシップ窓口で取りまとめ(大学と受入れ先で締結)

- ・かごしま課題解決インターンシップ
- ・九州・山口の広域インターンシップ
- ・官公庁インターンシップ
- ·操縦飛行体験「SKYCAMP」

(主に所属学部で申請)

- ・学部・研究科独自のインターンシップ
- ・単位認定となるインターンシップ

個人で申し込み

- ・キャリタスUC(大学に届いた情報)
- ・自治体が運営するサイト(例:かごjobなど)
- ・就職情報会社が運営する情報サイト(例:リクナビ、マイナビなど)
- ・企業のホームページ

検索方法

大学経由

公募型

大学に届いた公募型のお知らせ の一部も検索可能です







インターンシップ

- > インターンシップについて
- ▶ 地域キャリア・インターンシップ (かご しま課題解決型インターンシップ)
- > インターンシップ・キャンパスウェブ
- ▶ 大学経由(広域型・自治体等)インター ンシップ情報
- ▶ 公募型インターンシップ・1日体験情報
- ▶ 操縦飛行体験【SKYCAMP】



地域キャリア・インターンシップ (かごしま課題解決インターンシップ)



大学経由(広域型・自治体等) インターンシップ



公募型インターンシップ・1日体験情報

申請方法

大学経由

- 1ホームページに掲載しているリストを確認して、事前に 受付フォーム に入力して仮申請
- ②期日までに 必要書類 をインターンシップ窓口に提出
 - ※事前にインターンシップ保険の加入確認をしましょう。
 - ※自治体のHPに掲載されている期日は、学生向けではありません。 必ず、学部WEBメール・キャリア形成支援センターのホームページで 確認しましょう。
 - ※書類作成に期日を要します。余裕を持って準備をしましょう。

公募型

各自で確認・エントリー

※大学から提出が必要なものは早めに相談しましょう。

選考方法

大学経由

基本的には、提出書類をもとに各自治体・受入先にて配属調整を行います。(部署によっては人数制限があります) 授業・単位取得予定の方が優先される場合もありますので、 予め申し出てください。

- ※最近、エントリーシートの内容により受入不可となるケースが目立ちます。 必要であれば、早めに事前相談や添削を受けることをお勧めします。
- ※広域型インターンシップの場合、その県に在学する学生が優先されます。

公募型

受入企業ごとによって異なります。

エントリーシートやSPI、面接がある場合もあります。 面接練習やエントリーシート添削が必要な場合は、早めに対策をしましょう。

インターンシップ保険

大学経由

「学生教育研究災害傷害保険」と 「学研災附帯賠償責任保険」が<mark>適用されます。</mark>

公募型

「学生教育研究災害傷害保険」と 「学研災附帯賠償責任保険」が<mark>適用されません。</mark>

大学生協の保険など、別途自分で保険に加入する必要があります。 民間の保険に加入している際は、予めインターンシップが適用されるか保険会社に確認し、 証明書を発行しておきましょう。

※ただし「学研災付帯学生生活総合保険」に加入している場合は、<u>他の保険に加入する必要はありません</u>。

大学経由

地域キャリア・インターンシップ(かごしま課題解決インターンシップ)

地域キャリア・インターンシップ (かごしま課題解決型インターン シップ)は、

鹿児島大学が学生のみな さんに提供しているイン ターンシップです。

自治体や企業、鹿児島商工会議所 の協力のもと、学生の皆さんの頑 張りを全力で応援するプログラム です。 目的意識(課題)を持って地元企業または自治体での 現場実習を経験することで、就業意欲、職場適応力、 課題解決力などを高めることを主たる目的としていま す。

さらに、本インターンシップの課題プログラムを行うことで、自己分析力・自己管理力・計画的行動力・情報収集力・多元的多角的分析力・客観的判断力、他者に対する寛容さ、対人調整力、コミュニケーション力、課題解決力など、社会で活躍するために必要な能力をさらに伸ばすことが出来ます。

※県内企業に参加を希望する学生には、岩崎育英文化財団様より交通費等の補助金が支給されました。(令和2年度実績)

令和3年度の実施課題(一例)

- ・女性客の利用向上に繋がるガソリンスタンド店舗の提案
- 「行きたい!食べたい!」と思わせたい!飲食店舗の顧客満足度を高めるには?
- ・組立工程に隠れる『3ム』を改善! ~10日間で学ぶ働き方改革のすすめ~
- ・伝統文化を再構築し今へのつなぐ これからの時代の伝え方を構築
- ・「海外に通じる焼酎の新商品づくり」
- ・「道の駅川辺やすらぎの郷」へ市外からの観光客を増やす企画の提案

大学経由

広域型インターンシップ

九州・山口の企業公共団体のインターンシップで、大学を通じての申請が必要なインターンシップです。 当該県の大学生が優先されたり、県外大学への通知から応募締切までの期間が極端に短い県もあります。ご注意ください。

なお、九州・山口以外の都道府県が運営するインターンシップ推進協議会等が実施するインターンシップへ参加枠が付与される場合もあります。また、広域インターンシップとは別に【奄美市インターンシップ制度】など、市町村単位でのインターンシップ受入を行っている場合もありますので、関心のある方は、早めに希望地域の市町村サイト等で確認し、インターンシップ窓口に申し出てください。

令和3年度広域型インターンシップ受入先

所在県	運営団体
長崎県	長崎インターンシップ推進協議会
大分県	大分県 雇用労働政策課 若年者就業支援班
山口県	山口県インターンシップ推進協議会

広域型インターンシップとは

亥当県の加盟高等教育機関及び行政・経済団体等で組織された運営団体が実施するインターン ハップに、県外学生にも実習枠が付与された場合に参加できるインターンシップのことを指し ます。

上記県以外の運営団体は、公募型インターンシップとして募集している場合があります

令和2年度の参加例

- ・奄美市インターンシップ事業
- ・広島県インターンシップ促進協議会
- ・北九州インターンシップ事業



大学経由

操縦飛行体験「SKYCAMP」

鹿児島大学 × JAC × JAL で実施する本格実践型インターンシップ

2週間、鹿児島空港で飛行操縦の原理や 必要な技術を学び、最終的に自らの手で 飛行機を飛ばす体験を行います。

~3期生の募集は夏頃、詳細発表!~

対象:2024年3月卒見込み

性別・文理不問

鹿児島で働きたいと強く想っている方

パイロットとして離島振興に携わりたい方



注意事項

インターンシップ参加の心得

1.事前準備

- ①インターンシップ先についての情報収集 …経営者の名前、沿革、経営理念、事業内容、 社員数程度は把握しておく
- ②質問したいことをまとめる
- ③メモ帳と筆記用具を準備 …メモを取りながら話を聞くように心がける
- ④リクルートスーツを用意…特に受入先から服装について指定されない限り、リクルートスーツ・革靴・ビジネスバッグを推奨

- ⑤所在地までのルートと所要時間を調べておく …不安があれば事前に下見しておくと良い。 当然のことながら遅刻は厳禁
- ⑥基本的なビジネスマナーを確認 …社会人としての身だしなみ、敬語やあいさつ、 電話対応、ビジネスメール、報告・連絡・相談の 他に、経済社会情勢なども押さえておく

2. 実習中に気を付けること

- 1目的意識を持って積極的に取り組む
- ②毎日の振り返りを行い、日誌を付ける
- ③実習中に知り得たインターンシップ先の秘密情報は一切外部に漏らさないこと

3.実習後にすべきこと 受え失や大学からの指示に従って!

受入先や大学からの指示に従ってレポートを作成・提出する

参加者の声

■インターンシップで、がんばったことや自信につながったことは何ですか?

- ・期間中は、研修生としてではなく、企業の一員として仕事をすることを心がけた。
- ・積極的に自分の考えを人に伝えること。
- ・積極的に挨拶や電話応対を行った。
- ・仕事を早く、正確にこなすよう努めた。
- ・一つの物事について深く掘り下げて考えるように努めた。
- ・お客様1人1人に合わせた接客サービスに取り組んだ。
- ・自分の専門外であっても楽しく仕事が出来たことで自信につながった。
- ・自分が担当したお客様から良い評価をもらえたことで自信につながった。
- ・大学で学んだ知識がインターンシップの課題を行う上で役立った。
- ・業界の様子を知ることができて、就職に向けて少し自信がついた。
- ・自分の知らない事にも勇気をもって取り組める人間だと気づけたことが自信になった。
- ・疑問に思ったことを積極的に質問することができた。
- ・将来の自分について考えることができた。
- ・自分の意見が採用された。

■インターンシップの事前学習として取り組んでおけば良かった点は何ですか?

- ・業界・業種研究、企業研究。
- ・自己分析をし、長所・短所を理解した上での目標設定。
- ・WordやExcel、PowerPointなどパソコンのスキル。
- ・電話対応やビジネスメールの書き方 ・ビジネス文書やお礼状の書き方。
- ・新聞を読み、社会の動きを把握しておくこと。
- ・毎日、日本経済新聞を読むこと。
- ・業界についてもっと下調べをすべきだった。
- ・事前に質問を用意しておけば良かった。
- ・仕事で使用するソフトウェアの使い方。
- ・語学力。

■インターンシップに参加してみて、

努力が必要だと感じたことや今後の課題は何ですか?

- ・挨拶や返事など当たり前のことができていないことが分かった。
- ・明確な目標、ビジョンを持つための業界・業種研究、自己分析
- ・問いかけに対して、表面的な受け答えしかできず、自己の掘り下げが足りないと感じた。
- ・もう少し社会の動きに敏感にならなければいけないと思った。
- ・パソコンスキルの向上。
- ・コミュニケーションスキルや協調性の向上。
- ・英語力。
- ・自分の強みを伸ばしていくこと。
- ・プレゼン方法を身につけること。
- ・毎日新聞を読んで基本的な社会経済情報を取り入れること。
- ・様々なことに対して自分の意見を持つこと。
- ・社会人としてのマナーや姿勢。
- ・ハプニングやお客様に言われたことに対応できる臨機応変さ。
- ・自ら能動的に動くことが必要だと感じた。
- ・専門分野の知識や実習等の技術がまだまだ足りないと思った
- 初めてのことを思いきりよくチャレンジすること。

■後輩にインターンシップを勧める理由

- ・自分を見つめ直すきっかけとなると感じたから。
- ・自分の就活に対する姿勢の甘さを知り、前向きに取り組もうという気持ちになったから。
- ・今後就活をする上で「はたらく」ことがどういうことなのかを真剣に考える良い機会で あると思うから。
- ・就活、就職に対する意識が変わると思う。就活へのモチベーションが上がる。
- ・実際の社員の人や会社の雰囲気を知ることができる。
- ・他大学の学生との交流が刺激になる。
- ・自分に足りないものに気づく。
- ・学生気分でいることの危険性に気づく。
- ・実際に仕事をすることで職業選択の幅が広がる。
- ・企業のイメージを知ることができる。
- ・漠然とした目標が明確になる。
- ・大学内の講義だけでは学ぶことができないことを教えてもらえる。

インターンシップ窓口

場 所: 共通教育棟1号館1階

開室時間: 平日 8:30~17:15

連 絡 先: 099-285-7053

intern01@kuas.kagoshima-u.ac.jp

キャリアに関する、専任教員1名、専門スタッフ2名が常駐しています。 気になることや相談事があれば、気軽にお越しください。